

## 教 養 試 験

〔No. 1〕 徳川幕府が行った改革に関する次の記述A～Cとそれぞれの改革名を正しく組み合わせているものはどれか。

- A 江戸では、家持、地主が負担する町入用の節約分の7分（70%）を米や銭で町に積み立てさせ、飢饉、災害のときの貧民の救済に充てさせた。農村では各地に社倉、義倉を建てて、飢饉に備えて米穀を貯蔵させ、藩にも困い米を命じた。
- B 飢饉のために減った農村の人口を回復させるために、江戸に出てきて妻子を持たずにいる者を帰村させようとし、離村や出稼ぎを制限した。また、物価高騰の原因は株仲間にあるとして株仲間の解散を命じ、自由売買を認めた。
- C 幕府は一時的に大名に知行高1万石につき米100石を差し出させて財政の不足を補い、その代わりに参勤交代の在府期間を半年に減じた。また、年貢徴収方法については過去数年間の年貢高を基準に年貢高を定め、それを数年間据え置く定免法を採用した。

	A	B	C
1	寛政の改革	天保の改革	享保の改革
2	寛政の改革	享保の改革	天保の改革
3	天保の改革	享保の改革	寛政の改革
4	天保の改革	寛政の改革	享保の改革
5	享保の改革	天保の改革	寛政の改革

〔No. 2〕 次のA～Eの記述のうち、自由民権運動に関するものをすべて挙げているのはどれか。

- A 藩閥政府に対する不満を高めた士族たちは、江藤新平を擁して挙兵した佐賀の乱をはじめとして、神風連の乱、秋月の乱、萩の乱など武力による反政府運動を起こした。
- B 板垣退助や後藤象二郎らは、藩閥政府を非難し、すみやかに民撰議院を開設し国民を政治に参加させるべきだとする民撰議院設立建白書を政府に提出した。
- C 財政改革に伴う深刻な不況の中で困窮した農民は、急進的な自由党員と結びついて、福島、群馬、秩父など各地で実力行動を起こした。
- D 安部磯雄、片山潜らは、軍備の縮小、貴族院の廃止、普通選挙の実施などを唱えて社会民主党を結成したが、治安警察法によって解散を命じられた。
- E 尾崎行雄らの政治家と新聞記者、全国の商工会議所の実業家らは憲政擁護会を組織し、「閥族打破・憲政擁護」をスローガンに内閣退陣を迫る運動を起こした。

- 1 A, D
- 2 A, B, E
- 3 B
- 4 B, C
- 5 C, D, E

〔No. 3〕 中国と周辺諸国および諸民族との関係に関する記述として正しいものは、次のうちどれか。

- 1 漢の武帝の時代には、東西貿易が発達し、都の長安は各国からの商人などが集まる国際都市として栄えたが、大運河建設の強行と度重なる高句麗遠征の失敗から、節度使王莽の反乱を招いた。
- 2 唐では玄宗以後側近の宦官が実権を握って政治が乱れ、これに乗じた北虜南倭と総称される北方からのモンゴル族の攻撃と南方沿海地帯への倭寇の侵入によって、国力は衰退の途をたどった。
- 3 金によって宋が滅ぼされた後、臨安（杭州）を都とする南宋が建てられたが、平和を維持するため南宋は金に臣下の礼をとるとともに、毎年巨額の銀と絹を贈った。
- 4 元は南宋の諸制度を引き継ぎ、科挙制度を充実させ、中央官庁の要職もモンゴル人・漢人同数として漢人を重用したが、色目人は被支配階級として官界から排除した。
- 5 女真族が元を滅ぼして建国した明は、台湾・チベット・西域などに支配領域を広げたが、辮髪を強制するなど強圧策をとったため、鄭成功などの漢族による反乱が続いた。

〔No. 4〕 ナポレオン=ボナパルトに関する記述として正しいものは、次のうちどれか。

- 1 ダントンやロベスピエールの率いる統領政府をテルミドールのクーデターによって倒し、直ちに自らを皇帝ナポレオン1世と称し、帝政を開始した。
- 2 フランス革命によって打撃を受けた貴族や僧侶の名誉を回復するために、自由・平等の革命の精神にとって反動的なナポレオン法典を制定した。
- 3 プロイセン占領に失敗したため国民の支持を失い、革命によって帝位を追われ、第一帝政は崩壊し、エルバ島に流された。
- 4 対仏大同盟に打撃を与えるためその中心国であるオーストリアに侵攻したが、これに大敗し、ロシアの調停によりアミアン条約を締結した。
- 5 トラファルガーの海戦に破れてイギリス本土上陸の計画に失敗した後、イギリス経済に打撃を与えようと大陸封鎖令を出し、大陸諸国とイギリスとの通商を禁止した。

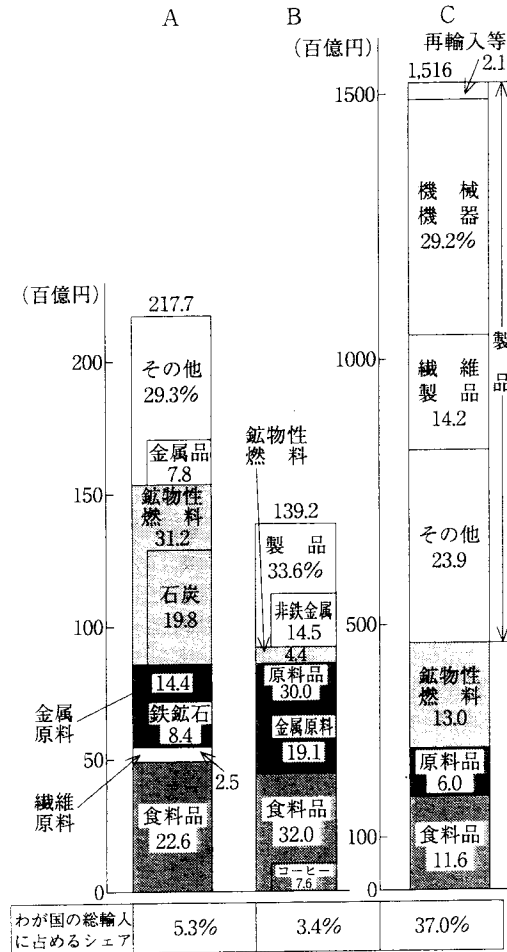
〔No. 5〕 次の文中の空欄A～Eに入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。

地中海性気候は、地中海沿岸のローマ、アルジェのほか（ A ）など緯度30～45度の大陸（ B ）に分布する。年降水量は比較的（ C ）、夏は高温で（ D ）、冬は温暖で降水量が（ E ）。気候の特性からオリーブ、ブドウ、オレンジなどの果樹栽培が盛んである。

	A	B	C	D	E
1	サンフランシスコ	西岸	少なく	乾燥し	多い
2	サンフランシスコ	西岸	多く	湿度が高く	少ない
3	メルボルン	東岸	少なく	乾燥し	多い
4	ワシントン	東岸	少なく	湿度が高く	少ない
5	ワシントン	東岸	多く	湿度が高く	多い

〔No. 6〕 次の図A～Cは、わが国のアジア、中南米、大洋州からの輸入品の状況（1997年）を表したものである。図A～Cと地域とを正しく組み合わせているのはどれか。

なお、アジアは中東を除く韓国、中国、インドネシア、インド等の国であり、  
 中南米はメキシコ、ヴェネズエラ、チリ、ブラジル、アルゼンチン等の国であり、  
 大洋州はオーストラリア、ニュージーランド等の国である。



- |   | A   | B   | C   |
|---|-----|-----|-----|
| 1 | 大洋州 | 中南米 | アジア |
| 2 | 大洋州 | アジア | 中南米 |
| 3 | 中南米 | 大洋州 | アジア |
| 4 | アジア | 中南米 | 大洋州 |
| 5 | アジア | 大洋州 | 中南米 |

〔No. 7〕 西洋音楽史上に出現した代表的な様式A、Bの名称と、その代表的な作曲家名を正しく組み合わせているものはどれか。

A もともとはヨーロッパの美術や建築様式の名称であり、音楽の世界では絶対主義時代の宮廷や教会などを担い手として、豪壮な印象を与える作品が18世紀前半を頂点に多くつくられた。  
 B 文学の世界に始まった空想的、神秘的なものを求める流れで、音楽の世界では18世紀から19世紀にかけて、作曲家の自由な思想や詩的な感情を表現しようとする作品が多くつくられた。

- |   | A             | B           |
|---|---------------|-------------|
| 1 | バロック——バッハ     | ロマン派——ショパン  |
| 2 | バロック——ヴィヴァルディ | 古典派——ハイドン   |
| 3 | 古典派——ベートーヴェン  | ロマン派——リスト   |
| 4 | ロマン派——ワグナー    | 古典派——モーツァルト |
| 5 | ロマン派——シューマン   | バロック——ヘンデル  |

〔No. 8〕 A～Gの慣用語とその意味が適切なもののみをすべて挙げているのはどれか。

- A 雨後の筈——物事を成就させるためには、適切な時期を選ぶことが大切である。  
 B 一日の長——ごく短い期間だけ特に抜てきされて高い地位に就くこと  
 C 一炊の夢——夢で見たことがそのまま現実になること  
 D 漁夫の利——当事者どうしが争っている間に、第三者が利益を横取りすること  
 E 青雲の志——郷里を離れ、だれにも束縛されない自由気ままな生活を求める気持ち  
 F 他山の石——自分に関係のないことには、あえて口出ししないこと  
 G 季下の冠——嫌疑を受けるような行為はすべきではないという戒め
- A, B, F
  - A, D
  - B, C, G
  - C, E
  - D, G

〔No. 9〕 下線部の漢字が正しいものは、次のうちどれか。

- 父は強い薬を飲み、服作用で熱を出した。
- 私にも、彼のような処生術があったらと思う。
- 今年に入って、彼女の人気は最高調に達した。
- 発見が早かったので、火事の被害は最小限で済んだ。
- 彼は遅刻の常囚犯だ。

〔No. 10〕 わが国の裁判所に関する記述として正しいものは、次のうちどれか。

- 裁判所は違憲立法審査権を有するが、国民の代表者で構成される国会が制定した法律を違憲・無効とすることには慎重であり、今までに法律を違憲・無効と判断したことはない。
- 裁判は、審理の慎重を期するため第一審、控訴審、上告審の三審制をとっており、民事裁判および刑事裁判のいずれの場合も必ず第一審は地方裁判所が行う。
- 内閣が最高裁判所の裁判官を任命するに当たっては、任命前に候補者の氏名を公表して、衆・参いずれかの選挙の際に行われる国民審査で投票総数の過半数の賛成を得なければならない。
- 最高裁判所には、内閣が任命することになっている下級裁判所の裁判官を指名するなど内部職員の人事権は認められているが、裁判所の内部規律などの規則制定権は認められていない。
- 裁判所の判決により刑が確定した後でも、新たな証拠で事実誤認の疑いが生じた場合などには、裁判のやり直しを行う再審の制度がある。

[No. 11] 日本国憲法に関する記述として正しいものは、次のうちどれか。

- 1 憲法では勤労権や労働三権が認められている。労働三権は社会権の中心的権利であるため、民間労働者のみならず、公務員や国営企業職員にも完全に認められている。
- 2 憲法は基本的人権を保障しており、近年、新しい人権として、知る権利やプライバシーの権利が主張されている。知る権利との関係で情報公開法が制定された。
- 3 憲法が規定する表現の自由は、わいせつな出版物の頒布・販売など公共の福祉を損なう場合には制約され、新聞報道や出版などについても検閲法による一定の規制がある。
- 4 憲法は国会の二院制を定めているが、これが議会制民主主義の妨げとならないよう、法律案について衆議院が可決し、参議院でこれと異なった議決をした場合には衆議院の議決が直ちに国会の議決となる。
- 5 憲法は司法に違憲立法審査権を認めているが、これは国会で成立した各法案ごとに最高裁判所が審査することによって行使されるため、下級裁判所はこの審査過程に関与することはできない。

[No. 12] 次の円相場に関する記述中の空欄A～Cに入る語句の組合せとして、正しいものはどれか。  
 1995年4月には1米ドル=80円前後だった円相場は、98年10月には1米ドル=130円前後になった。このような円相場の変動は、一つには輸出入の変化によっても起こると考えられている。たとえば、輸出が多くなると、日本に流入する外貨が多くなり、( A )が進む。その結果、( B )が増え、つまり( C )になる。

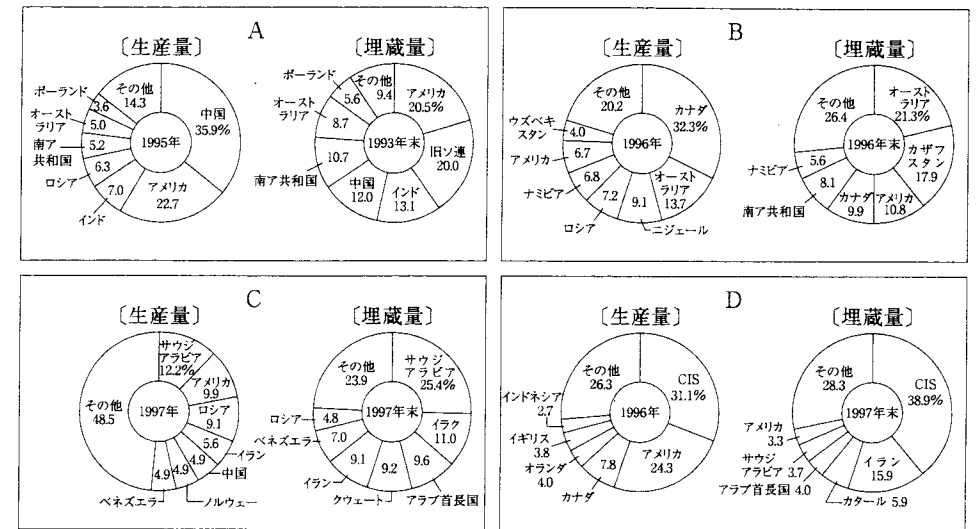
- |   | A        | B     | C  |
|---|----------|-------|----|
| 1 | ドル売り・円買い | ドルの需要 | 円安 |
| 2 | ドル売り・円買い | 円の需要  | 円高 |
| 3 | 円売り・ドル買い | 円の需要  | 円高 |
| 4 | 円売り・ドル買い | ドルの需要 | 円安 |
| 5 | 円売り・ドル買い | ドルの需要 | 円高 |

[No. 13] 次のA～Fの記述のうち、1950年代後半から73年まで続いたわが国の高度経済成長の要因として適切なもののみをすべて挙げているのはどれか。

- A 労働力の供給が豊富で、その中心が技術革新に対応できる若年高学歴労働者であったこと。
- B 不動産融資の総量規制や金利引上げなどによって株価や地価が抑制され、企業の負担が軽減されたこと。
- C 石炭・肥料・鉄鋼などの基幹産業を重視し、その生産増強を図る傾斜生産方式が採用されたこと。
- D 重化学工業を中心に欧米の新技术が導入され、技術革新に伴う設備投資が大規模に行われたこと。
- E 長時間労働の解消、社会資本の整備、物価の内外価格差の是正、土地問題の解決など経済構造の改革を行ったこと。
- F 国民の高い貯蓄率に支えられて、銀行や政府が企業に設備投資の資金を大量に供給したこと。

- 1 A, D, F
- 2 A, E
- 3 B, C, D
- 4 B, F
- 5 C, E

[No. 14] 次の図A～Dはエネルギー資源である石炭、原油、天然ガス、ウランの生産量と埋蔵量を国別に表したものである。A～Dのエネルギー資源の種類組合せとして、正しいのはどれか。



(注) CISは、旧ソ連からバルト3国を除いたものをいう。

- | A      | B    | C    | D    |
|--------|------|------|------|
| 1 天然ガス | ウラン  | 原油   | 石炭   |
| 2 天然ガス | 石炭   | ウラン  | 原油   |
| 3 石炭   | 天然ガス | ウラン  | 原油   |
| 4 石炭   | ウラン  | 原油   | 天然ガス |
| 5 原油   | 石炭   | 天然ガス | ウラン  |

[No. 15] 自然数  $n$  について、1 から  $n$  までの連続する数の 3 乗の和を求める公式は①式のようにになると推定される。このとき、①式を以下の手順で証明したとすると、空欄ア～エに入るものの組合せとして、正しいのはどれか。

$$1^3+2^3+3^3+\dots+n^3=\left\{\frac{1}{2}n(n+1)\right\}^2 \quad \dots\dots①$$

$n=1$  とすると両辺とも (ア) となり、等式は成り立つ。  
次に、 $n=k$  のときに、上式が成立すると仮定すると、

$$1^3+2^3+3^3+\dots+k^3=\left\{\frac{1}{2}k(k+1)\right\}^2 \quad \dots\dots②$$

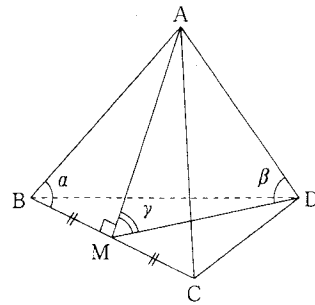
となる。

②式の両辺に (イ) を加えて整理すると、①式に  $n=(ウ)$  を代入した式と同じになる。よって、上式はすべての自然数について成立することが証明された。

このような証明方法を数学的 (エ) という。

	ア	イ	ウ	エ
1	1	$k^3$	$\frac{1}{2}k(k+1)$	演繹法
2	1	$(k+1)^3$	$k+1$	帰納法
3	1	$\frac{1}{2}(k+1)(k+2)$	$\frac{1}{2}k(k+1)$	帰納法
4	2	$(k+1)^3$	$k+1$	帰納法
5	2	$\frac{1}{2}(k+1)(k+2)$	$k(k+1)$	演繹法

[No. 16] 次の図のように、正四面体 ABCD の辺 BC の中点を M とし、 $\angle ABC=\alpha$ 、 $\angle ADM=\beta$ 、 $\angle AMD=\gamma$  とする。このとき、 $\sin \alpha$ 、 $\sin \beta$ 、 $\sin \gamma$  の大小関係を正しく示しているのはどれか。



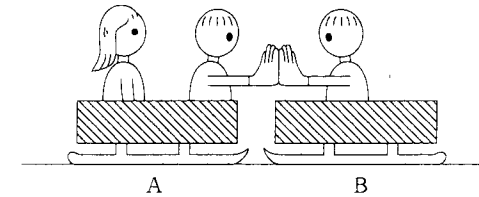
- 1  $\sin \alpha < \sin \beta < \sin \gamma$
- 2  $\sin \alpha < \sin \gamma < \sin \beta$
- 3  $\sin \beta < \sin \alpha < \sin \gamma$
- 4  $\sin \beta < \sin \gamma < \sin \alpha$
- 5  $\sin \gamma < \sin \beta < \sin \alpha$

[No. 17] 同じ質量のそりが 2 台あり、同じ体重の人が 3 人いる。今、次の図のように、水平な氷の上に置かれたそり A に 2 人、そり B に 1 人が乗って、静止した状態から互いに押し合った。2 台のそりは反対方向に動きだしたが、やがて氷面との摩擦のために停止した。このとき、

A が B から受ける力  $F_A$  と B が A から受ける力  $F_B$  との大小関係、  
A が動く距離  $L_A$  と B が動く距離  $L_B$  との大小関係

に関する記述として、正しいものはどれか。

ただし、そり A、B について、そりと氷面との摩擦係数は等しいものとする。



- 1  $F_A$  と  $F_B$  は等しく、 $L_A$  は  $L_B$  より大きい。
- 2  $F_A$  と  $F_B$  は等しく、 $L_A$  と  $L_B$  も等しい。
- 3  $F_A$  と  $F_B$  は等しく、 $L_A$  は  $L_B$  より小さい。
- 4  $F_A$  は  $F_B$  より大きく、 $L_A$  と  $L_B$  は等しい。
- 5  $F_A$  は  $F_B$  より大きく、 $L_A$  は  $L_B$  より小さい。

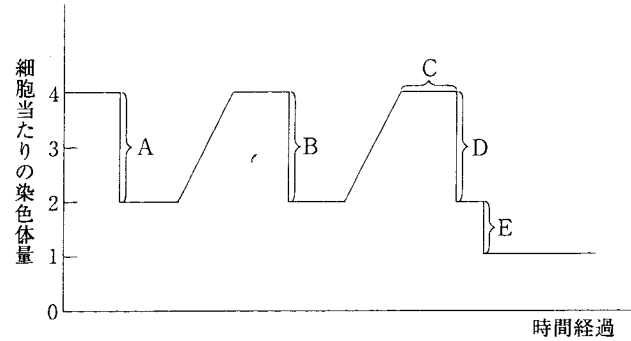
[No. 18] 地下資源に関する記述として正しいものは、次のうちどれか。

- 1 ポークサイト鉱床は、水に溶けにくいポークサイトが風化作用によって濃集することによってできる。
- 2 ダイヤモンド鉱床は、密度の大きな鉱物が浸食・運搬などの堆積作用によって特定の場所に濃集することによってできる。
- 3 石油は、地下に埋没した地上植物がバクテリア・圧力・地熱等の影響を受けて、次第に炭素に富むようになってできる。
- 4 石炭は、プランクトンや藻類等がバクテリアの作用などによって炭化水素に変わり、堆積したものが圧力・地熱の影響を受けてできる。
- 5 砂金は、マグマが周りの岩石と接触したときにマグマと岩石の化学成分が交代してできる。

[No. 19] 地球に関する記述として正しいものは、次のうちどれか。

- 1 地球上の重力を極と赤道で測定すると、地球を球と仮定した場合の遠心力の違い分以上に差があることから、地球の形は回転楕円体と考えられる。
- 2 日本列島付近の地震の原因としては、火山活動による説、海洋と大陸の密度差および温度差に起因する説が有力視されている。
- 3 地震波は横波である P 波と縦波である S 波に区別されるが、P 波のほうが周波数が高いため、周波数の差を計算することによって震源地を特定することができる。
- 4 地表の岩石の平均密度は地球の体積と質量から求めた地球全体の平均密度よりも大きいことから、地球は内部にいくほど密度が小さくなると推測される。
- 5 火山噴火の際に見られる現象としては、一酸化炭素が大部分を占める火山ガスの噴出や水と火山灰などが混じった火砕流の発生などがある。

[No. 20] 次の図はある動物の精巣で観察される体細胞分裂と、それに引き続いて起きる減数分裂の過程における細胞1個当たりの染色体量の変動を示したものである。図のA～Eのうち、減数分裂によって染色体の数が最初に半減するのはどこか。



- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 D
- 5 E

[No. 21] 実験室において、試験管に細かく砕いた石灰石を入れ、これに塩酸を加えたところ、2つの元素の化合物である気体が発生した。次の図は元素の周期表を示しているが、ア～オからこの気体を構成する2つの元素を選び出しているものはどれか。

族		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
周期	1	ア																		イ
	2																			
	3																			
	4																			
	5																			
	6																			
	7																			

- 1 ア, ウ
- 2 ア, オ
- 3 イ, エ
- 4 イ, オ
- 5 ウ, エ

[No. 22] 有機化合物とは炭素を含む化合物で、炭素のほかに水素、酸素など数種類の元素が結合した構造を持つが、有機化合物に関する記述として正しいものは、次のうちどれか。

- 1 エタノールはヒドロキシル基を持つ化合物で、飲料、工業用溶剤、殺菌剤として用いられる。
- 2 エーテルはカルボニル基を持つ化合物で、マニキュアの除光液など溶剤として用いられる。
- 3 ホルマリンはカルボキシル基を持つ化合物で、合成繊維、医薬品などの原料として用いられる。
- 4 アセトンはアルデヒド基を持つ化合物で、この水溶液は生物標本の防腐剤として用いられる。
- 5 酢酸はアミノ基を持つ化合物で、引火しやすく医薬品として用いられる。

[No. 23] 次の英文の内容と一致するものはどれか。

Here are a couple of generalizations about England that would be accepted by almost all observers. One is that the English are not gifted artistically. They are not as musical as the Germans or Italians, painting and sculpture have never flourished in England as they have in France. Another is that, as Europeans go, the English are not intellectual. They have a horror of abstract thought, they feel no need for any philosophy or systematic 'world-view'. Nor is this because they are 'practical', as they are so fond of claiming for themselves. But they have a certain power of acting without taking thought. Also, in moments of supreme crisis the whole nation can suddenly draw together and act upon a species of instinct, really a code of conduct which is understood by almost everyone, though never formulated. The phrase that Hitler coined for the Germans, 'a sleep-walking people', would have been better applied to the English.

- 1 イギリス人は芸術の面では優れていないものの、自他ともに認めているように実務的には秀でており、規則どおりに行動できるという特徴がある。
- 2 イギリス人はヨーロッパ人の中で芸術の面でも抽象的思考力についても劣っているが、危機に直面したときに統一的に行動する特性は、ドイツ人にも匹敵する。
- 3 イギリス人は芸術の面ではみるべきものがないが、抽象的思考力に優れ、広く世界を統治したことによって体系的「世界観」を持ち、危機に陥ったときの対処法を本能的に持っている。
- 4 イギリス人は自らも認めているように芸術性も実務性も他のヨーロッパ人と比べて劣っているが、独裁者が現れると「夢遊病者」のように理屈抜きで追従するという特性を持っている。
- 5 イギリス人は一般的に芸術の面では他のヨーロッパ人に劣るものの、他国の芸術を受け入れる能力に優れている。

[No. 24] 次の英文はある新聞記事の一部であるが、この見出しとして適切なものはどれか。

Katie the cat vanished in London and reappeared 3,000 miles away in Montreal recently after stowing away in the suitcase of her owner, a British Airways steward.

The four-year-old black and white cat crawled into John Pearson's bag and wrapped herself warmly in his jacket and sweater before surviving the seven-hour flight to Canada in a pressurized cargo hold.

The disheveled cat reappeared when Pearson unpacked his suitcase in a Montreal hotel room. "I was in total shock and must have gone very pale," he said.

- 1 機内に飼い猫を持ち込み、乗客に迷惑をかけたスチュワード
- 2 猫を誘拐したスチュワード
- 3 飛行機の経路を変えてしまった猫
- 4 海を渡って発見された猫
- 5 機内の荷物室で凍死してしまったかわいそうな猫

[No. 25] 次の英文の要旨として適切なものはどれか。

About 60 percent of company employees over 40 would not call in sick if they caught a cold, and three out of four would go to work even if they had fevers as high as 37.5, according to a recent survey by a major pharmaceutical firm.

This firm surveyed 320 company workers in the Tokyo metropolitan area regarding how they deal with colds. The study shows that a majority of respondents were more concerned about work than their health.

According to the survey, 298 respondents said they had caught a cold at least once during the past year. Of that figure, 83 were aged 40 or over, and 60.2 percent said they reported to work. That percentage fell to 31.7 percent for those aged 30 to 39 and 44.1 percent for workers aged 20 to 29.

The figures indicate that middle-aged people are in more responsible positions compared to younger workers, and thus found it more difficult to take time off from work, according to company officials who drew up the survey results. In addition, 75.3 percent of the respondents said they would go to work if their fever was “up to 37.5 degrees” and even “up to 40 degrees,” the survey shows.

- 1 若い世代は中高年に比較して個人主義を重視するため、風邪をひくと熱がなくても会社を休む者が多いと考えられる。
- 2 年齢層が上がるに従って、高い熱があっても会社に行く者の割合は高くなっており、40度の熱があっても行くとした40歳以上の者の割合は7割を超えている。
- 3 40歳以上の者は仕事よりも健康を重視しているが、管理職に就いている者の比率が高いため、風邪をひいても出勤する比率が高くなっていると考えられる。
- 4 風邪をひいても出勤するサラリーマンは仕事と家庭生活との間で板挟みにあっており、悩みは深刻であると考えられる。
- 5 40歳以上の者はその他の年代の者に比べて、風邪をひいても出勤する者の割合は高くなっているが、これは若い世代に比べて休みにくいからと考えられる。

[No. 26] 次の文の要旨として適切なものはどれか。

こういう言い方がある。

「歴史は、環境の重要な一部である」

これは、イギリスでランドマークトラストという信託財団を統括するジョン・スミス氏の言説であるが、ここにはさまざまな問題点が包摂されている。環境というと直ちに「自然環境」ばかり思い浮かべるわが国の現状と比べて、イギリス人の問題意識は、もっと先に行っている。つまり、私たちの「アイデンティティー」は、なによりも、自然と人工を含めて、大きな意味での「環境」によって保証され伝承されると考えるのである。この意味では、たとえば、鉄道、工場、鉱山、道、橋、等々それらの人工物すべてに歴史的な意味があると見て然るべきである。けれども、日本は、すべてを「Scrap & Build」で更新してしまう国だ。それが、清潔で便利な「今日」を齎していることは事実であるとしても、その陰で見失われていく「歴史」があることを忘れてはなるまい。

私たちの国には、世界的に見ても長い「記述された歴史」がある。しかし、そのいっぽうで「記述されなかった歴史」=日常的事実や風景、といったものは、もうまったく失われてしまっても大事ないと信じてきたところがある。だから明治以来の「近代化」が、つまりそれ以前の歴史環境の「全き破壊」であったとしても、そのことをなんとも思わなかったどころか、目出度いとすら思い続けてきたのである。それゆえ私たちは、歴史を「読む」ことはできても「見る・体験する」ということはできないというのが実情であろう。そこが、町の風景や自然景観などでも、また人工的な「歴史」でも、常住、見て、参加して、体験できるというイギリスとは極めて対照的である。

- 1 日本人は、「環境」を自然環境としてとらえてきたために、イギリス人とは異なる日本人としての「アイデンティティー」を持つことになったのである。
- 2 日本人は、日常的な人工物を環境として独自に認識することが少なく、人工的なものを自然の中に融合させて、両者を峻別しない民族である。
- 3 イギリス人は、歴史的な人工物や日常的な風景というようなものを環境としてとらえているが、これは「近代化」の意味が日本人とは異なるためである。
- 4 日本人は、「自然環境」以外のものは「環境」としてとらえず、日常的な事実などの「記述されなかった歴史」は「近代化」によって切り捨てられてきた。
- 5 日本人は、近代化によってもたらされた便利さや清潔さの行きすぎを考え直して、歴史的な人工物を再建するときには「環境」とのかかわりを考えることが必要である。

〔No. 27〕 次の文の要旨として適切なものはどれか。

人間の言語は、何か新しいものや事象を言い表わす必要がでてきたとき、新しい語を創るということによって対応することもあるが、もともとある語の意味を拡張させたり、発展させたりして使うということがよくある。いわゆる隠喩とか換喩といわれる用法もそれである。そのように、語が転用されて使われると、最初は新鮮な意味を持って迫ってくるが、それも、頻繁に使われるようになると、やがて初めに感じられた新鮮さが失われ、もともとあった活力がなくなってくる。詩人や小説家の仕事の一部は、そのようにして死んでしまった語を再活性化させることであると言われる。つまり、彼らの仕事には、語の本来持っていた意味を覚醒させる、いわゆる〈異化作用〉が含まれていると言ってよい。

では、形骸化してしまった文化一般を、再活性化させるためには何がなされなければならないのだろうか。逆説的に聞えるかもしれないが、それには反文化とも言うべき自然＝渾沌に頼るしかないのである。つまり、秩序を秩序として意識させるためには、〈秩序でないもの〉を提示することが必要になるというわけなのである。ここに〈祭り〉が必要になってくる理由がある。したがって、〈祭り〉の中では、しばしば日常の秩序が否定され、価値の逆転が行なわれる。ここで言う〈祭り〉の中には、文字通りの祭りの他に、エイプリル・フールとかバレンタイン・デイといったものや、さらには、宴会とか慰安旅行といったものも含まれる。たとえば、エイプリル・フールの日に嘘をつくことによって、〈嘘をついてはいけない〉という規範が確認され、バレンタイン・デイに、女の子から男の子に贈り物を贈ることによって、〈男性が愛情の告白などにおいてイニシアティブをとる〉という社会的規範が逆に明確に意識されるようになってくるわけである。また、会社の宴会や慰安旅行などで、上役と部下の地位が一時的に逆転するような無礼講なども、逆に既存の秩序を際立たせることに役立っているわけである。

- 1 〈祭り〉は、日常的な秩序の否定、価値の逆転によって解放感を与え、社会的規範を弱体化させる役割を果たしている。
- 2 文化の一部である言語の活性化は、隠喩や換喩などの〈異化作用〉によって行われており、同様に文化の再活性化は、価値の逆転である〈祭り〉を通して行われる。
- 3 文化＝秩序の形骸化が進展すると、人間は〈祭り〉という〈異化作用〉によって秩序を解体し、自然＝渾沌へ回帰するという過ちをこれまで繰り返してきた。
- 4 無礼講などによる価値の逆転によって社会的規範を確認する行為は、形骸化・沈滞化した文化を再活性化するための妨げになると考えられている。
- 5 文化が形骸化し、日常的な秩序が弛緩してくると、従来の秩序が否定され、価値の逆転が行われて新しい秩序を形成する動きが生じてくる。

〔No. 28〕 次の文の内容と一致するものはどれか。

およそ“科学の教育”と呼ばれるものには二つの面が含まれるべきだと私は思っている。将来、自分の職業において科学技術の専門的知識を必須とする予定の人であろうがなかろうか(文科系・理科系を問わず)、“科学を”学び、かつ“科学について”も学ぶべきであると思う。いわゆる理科系の人が“科学を”学び、文科系の人が“科学について”学べばよいと考えているわけではない。

もっとも、二つの面のどちらにどれだけの重みを置くか、どこまで深く教えるか、どの学校段階で教えるか、などについては、将来の進路や学力などに応じて違いがあっていいと思う。とりわけ、将来、科学技術の専門的知識を必要とするであろう人への教育と、そうでない人への教育とは、大きく違っていいはずだと思う。前者の人たち向けの教育の入門的部分、やさしい部分を、後者の人たちに行なうというのは、適切ではないだろう。それはちょうど、音楽家になるつもりは毛頭なく、ただ音楽を生涯愉しみたいと思っているだけの人に、プロ養成用の教育の最初の部分を行なうようなものである。音楽の教育では、プロ養成用と素人用とははっきり分かれている。そして音楽の素人は素人なりに、音楽を知り、音楽について(音楽の愉しみを)学びとっている。科学の教育にも、類似の仕組があっていいはずだ。

- 1 “科学を”学ぶことと“科学について”学ぶこととはどちらも大切であり、科学教育の入門的部分においては理科系・文科系を問わず同質の教育がなされるべきである。
- 2 将来、科学技術の専門知識を必要とする人にとって、“科学について”学ぶことは重要であり、“科学を”学ぶことについては、さほど必要とされていない。
- 3 将来、科学の専門家をめざす人は、入門のときから“科学を”学ぶことに専念し、“科学について”学ぶことには注意を払わなくてもよい。
- 4 個々の学生が“科学を”学ぶことと“科学について”学ぶことのどちらを選択するかは、将来の進路と現在の学力を基準に検討されなければならない。
- 5 将来、科学を専門としない人にとっても、“科学について”学ぶことのみならず、ある程度“科学を”学ぶことが必要であるし、科学を楽しめるような教育が望ましい。

[No. 29] 次のA～Eの文を意味が通るように並べ替えたものとして適切なのはどれか。

- A 奥行や内部は、呈示された諸表面を見る者が関連づけることによって、想像として成立する。想像された奥行や内部が現実というオリジナルの精確な複写であるという保証はどこにもない。
- B こうして、テレビ映像は、「内部」を映すことが、原理的、構造的ににがてである。テレビ映像は、しばしば、現実を複写したかのようにふるまうが、テレビ映像に、奥行が奥行として、内部が内部として映るということはない。
- C テレビ画面に、東欧の歴史的出来事の映像が映っている、とする。それは、東欧のその現場で、あるカメラの視点から見えている光景の、いわば複写である。
- D しかし、それもまた、ひとつの「表面」でしかない。表面だからこそ、複製（この場合は、映像の伝送、というかたちの複写）が容易にできるのである。
- E 複写されているのは、したがって、「表面」に存在している情報である。もちろん、カメラの向きを変えたり、位置を移すことによって、別の光景が映る。

- 1 A—B—E—C—D
- 2 A—E—C—D—B
- 3 C—B—A—E—D
- 4 C—D—E—A—B
- 5 C—E—D—B—A

[No. 30] 次の文中の空欄に入る語句として最も適切なものはどれか。

自由とともに重要なタームは自律性である。自由であることは、自律的であることなしには現実のものにならない。権利や形式としての自由は多様にあるが、そうした多面的自由を一貫して支えてくれるのが、自律性というものである。自由の根拠は自律である。

似たような言葉がいくつもある。自立や独立（インデペンデンス）は自律性と似ている。たしかに、それらの言葉は親類であろう。けれども、自律性は自立や独立よりも、射程が広く、根も深い。自立や独立は、反対語としての隷属あるいは従属をもつ。隷属状態と闘い、それから解放されようとするとき、自立や独立の価値は大きな社会的意義をもつ。これに対して、自律性は反対語をもたない。抽象的にいえば、( )状態が自律性である。自立や独立が闘争的關係のなかで相対的な意味と価値をもつものに対して、自律性はそれ自体で価値と意味をもつ。自律性は、したがって、絶対的である。思想史の文脈で、このように絶対性と自己充足性をもつものとされたのは、神しかない。しかし私は、自律性と神とを結びつけるつもりはない。それどころか、神とは逆に、具体的な生きた個人のなかに自律性を求めたいのである。現代の思想的課題のひとつは、神への依存関係の中で相対的な価値としての自立や独立を確認するだけで満足するのではなくて、具体的な個人と、諸個人がつくりあげる共同社会の自律性を確立することである。少なくとも、その自律性の形成可能性の条件を模索することである。

- 1 他の力によらず自分の力で身を立てる
- 2 他の意思や権力の束縛から逃れる
- 3 存在があいまいな
- 4 自由意思が抑圧された
- 5 存在がそれ自体で充足している

[No. 31] 次の文の内容と一致するものはどれか。

足柄山といふは、四五日かねておそろしげに暗がりわたれり。やうやう入り立つ麗のほどだに、空のけしき、はかばかしくも見えず、えもいはず茂りわたりて、いとおそろしげなり。麓に宿りたるに、月もなく暗き夜の、闇にまどふやうなるに、遊女三人、いづくよりともなくいで来たり。五十ばかりなる一人、二十ばかりなる、十四五なるとあり。庵の前にからかさをさかせてすゑたり。をのこども、火をともして見れば、昔、こはたといひけむが孫といふ。髪いと長く、額いとよくかかりて、色白くきたなげなくて、さてもありぬべき下仕へなどにもありぬべしなど、人々あはれがるに、声すべて似るものなく、空にすみのぼりてめでたく歌をうたふ。人々いみじうあはれがりて、けちかくて、人々もて興ずるに、「西国の遊女はえかからじ」などいふを聞きて、「難波わたりにくらぶれば」とめでたくうたひたり。見る目のいときたなげなきに、声さへ似るものなくうたひて、さばかりおそろしげなる山中にたちてゆくを、人々あかず思ひてみな泣くを、をさなきこちには、ましてこのやどりをたたむことさへあかずおぼゆ。

- 1 足柄山で、遊女が現れ、まるで都にいるかのような優美な芸を見せてくれたが、都のことが懐かしく思い出され、かえって悲しい思いをした。
- 2 足柄山で、夜の闇の中から美しい遊女が現れ、同行の者たちは心を奪われたが、幼かった私には物の怪かと思われて、ただ恐ろしいばかりだった。
- 3 足柄山で、たまたま出会った遊女が同行者の知り合いとわかり、思い出話などをして楽しい一夜を過ごすことができた。
- 4 足柄山で、思いもかけず都にいるような遊女に出会い、洗練された芸を楽しめたので、この地を去るのが名残惜しい気持ちになった。
- 5 足柄山で、その昔都で名を馳せたという遊女が現れ、このような片田舎でも風雅な遊びを楽しめたということに感動した。

[No. 32] 次の図のような2階建てのホテルにA～Hの8人が宿泊している。ア～オのことがわかっているとき、確実にいえるものはどれか。

201号室	202号室	203号室	204号室
101号室	102号室	103号室	104号室

- ア 薬剤師は2人であり、1人はAの上である。
- イ Cの隣は商店主であり、商店主の隣はEである。
- ウ 画家の隣はDであり、Dの隣はカメラマンである。
- エ 公務員は2人であり、1人は画家の隣である。
- オ 201号室のHの下は税理士であり、204号室のBの下はFである。

- 1 BとCは同じ職業である。
- 2 Dの下は商店主である。
- 3 Eの上はGである。
- 4 Hの隣は公務員である。
- 5 税理士と公務員は隣どうしである。



[No. 33] A～Eの5人は、親睦旅行の計画を相談するため午後6時に会議室に集まることになった。集合状況が次のア～オのとおりであったとすると、確実にいえるものはどれか。

- ただし、時刻は分単位で考えるものとする。  
 ア AはEより遅かったが、Bよりは6分早く着いた。  
 イ BはCより遅かったが、Dよりは早く着いた。  
 ウ CはDより4分早く着いた。  
 エ B、C、Dは遅刻したが、3人の遅刻した時間数の合計は8分であった。  
 オ 最も早く着いた者と最も遅く着いた者の時間差は10分であった。

- 1 AはEより2分遅れて着いた。
- 2 Bは6時3分に着いた。
- 3 Cは6時1分に着いた。
- 4 DはBより2分遅れて着いた。
- 5 EはCより5分早く着いた。

[No. 34] トライアスロンは、一斉にスタートした各参加者が遠泳、自転車レース、長距離走の3種目をこの順に連続して行い、最後にゴールするまでの所要時間を競うスポーツである。

- 今、参加者のうちA～Dの4人について、次のア～ウのことがわかった。  
 ア 遠泳から自転車レースに移る時点で、4人に1位から4位までの順位がついていた。  
 イ 自転車レースでは、Aを追い抜いたのはBのみで、Cを追い抜いたのはDのみだった。  
 ウ 長距離走では、Dが他の3人のうちの1人に追い抜かれたが、これ以外に順位の変動はなかった。

- このとき、確実にいえるものはどれか。
- 1 最終順位において、必ず、BとCは隣り合った順位である。
  - 2 最終順位において、Aは2位または4位である。
  - 3 最終順位において、Bが1位ならば、Dは3位である。
  - 4 最終順位において、Cが3位ならば、Aは1位である。
  - 5 最終順位において、Dが2位ならば、Bは4位である。

[No. 35] ある会社で新入社員を募集したところ、30人の応募があった。この会社では、教養試験、面接試験、作文試験の3種目の試験を行い、すべての試験に合格した者全員を採用することにした。試験の結果が次のア～エのとおりであったとき、この会社は何名採用したか。

- ア 教養試験と面接試験の両方に合格した者は9人である。  
 イ 面接試験と作文試験の両方に合格した者は11人である。  
 ウ 教養試験と作文試験の両方に合格した者は10人である。  
 エ いずれか2種目の試験には合格したが残りの1種目が不合格となり不採用になった者は18人である。

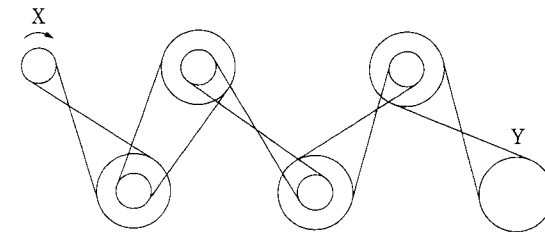
- 1 1人
- 2 2人
- 3 3人
- 4 4人
- 5 5人

[No. 36] ある月の10日から17日までの8日間、朝市が開かれることになり、次のア～ウのようにA～Dの4人が1人ずつ毎日交代で出店することになった。

- ア Aは中1日空けて2日間、B、Cはそれぞれ中2日空けて2日間、Dは中3日空けて2日間出店する。  
 イ B、Cは2人とも15日には都合が悪く、出店することができない。  
 ウ Cの出店する日はBの出店する日の前日とする。  
 このときの朝市の出店に関する記述として確実にいえるものはどれか。

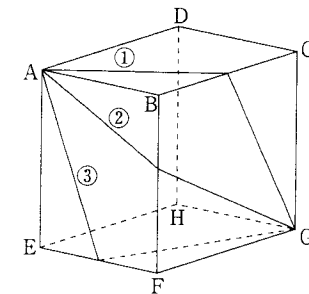
- 1 Aの1日目の出店は、Bが出店する日の次の日である。
- 2 Aの2日目の出店は、Dが出店する日の次の日である。
- 3 Bの1日目の出店は、12日である。
- 4 Bは最終日に店出することはない。
- 5 Dは初日に店出する。

[No. 37] 直径の比率が2：1の大小2種類の滑車を図のように組み合わせ、滑車Xを矢印のように右回りに1回転させたとき、滑車Yはどちらに何回転するか。



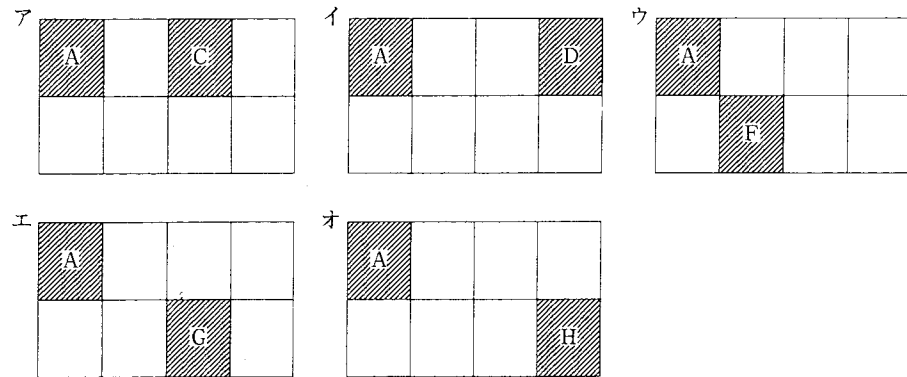
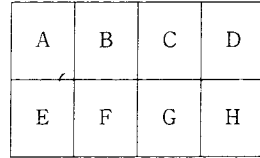
- 1 左回りに2分の1回転
- 2 左回りに4分の1回転
- 3 右回りに1回転
- 4 右回りに2分の1回転
- 5 右回りに4分の1回転

[No. 38] 次の図のようなAB=4 cm、AD=5 cm、AE=6 cmの直方体がある。直方体の頂点Aから頂点Gに糸の長さが最短になるように糸を張った。糸の張り方は、①辺BCを通過する張り方、②辺BFを通過する張り方、③辺EFを通過する張り方があるが、糸の長さを短いものから順に並べたものはどれか。



- 1 ①<②<③
- 2 ①<③<②
- 3 ②<①<③
- 4 ②<③<①
- 5 ③<②<①

[No. 39] ある官庁で防災用の広報パンフレットを作成することになった。大きな用紙の一面に防災地図を印刷し、裏面は次の図のようにA～Hの8つに分割して各区画に表題、発行元、説明文等を印刷することとした。地図が内側になるように用紙を8分の1の大きさに折り畳み、A～Hのうち2つの区画が一番外側になるようにして、そこに表題と発行元をそれぞれ印刷するとき、その2つの区画を斜線で示した図として可能性のあるものをア～オの中からすべて選び出しているのはどれか。



- 1 ア, ウ
- 2 ア, エ
- 3 イ, エ
- 4 イ, オ
- 5 ウ, オ

[No. 40] 橋本君は読書が好きで、小山君の2倍のスピードで本を読む。また、ある日小山君は山田君と図書館で500ページある本を同時に午前10時から読み始めたところ、ちょうど1時間後に小山君が読み終えたページ数は、山田君が読み終えたページ数のちょうど1.5倍であった。もし、橋本君と山田君が同時に300ページの本を読み始めたとする、橋本君が読み終えたときに山田君は何ページ読んでいるか。

ただし、各人とも読書のスピードは一定であり、読書中は休憩などは取らないものとする。

- 1 80ページ
- 2 100ページ
- 3 125ページ
- 4 150ページ
- 5 200ページ

[No. 41] テニスの練習をした3人がジャンケンをして、負けた1人または2人が用具の片付けをすることとした。3人がそれぞれ任意にグー、チョキ、パーのうちの1つを出すとき、1回のジャンケンで勝負がつく確率はどれか。

- 1  $\frac{1}{3}$       2  $\frac{1}{2}$       3  $\frac{2}{3}$
- 4  $\frac{3}{4}$       5  $\frac{5}{6}$

[No. 42] A君の所属するクラスには50人の生徒がおり、クラス会の会長1人と副会長1人とを選挙で選ぶことになって、A君を含め5人が立候補した。次の方法で選挙を行うとき、A君の得票と当落に関する次の記述中の空欄ア、イに入る語句を正しく組み合わせているものはどれか。

[選挙の方法]

- ・クラスの全員が候補者5人の中から2人を、棄権することなく、会長、副会長の区別をせずに投票する。  
(候補者が取り得る票は最高で50票である)
- ・最高の得票数の者を会長、その次の得票数の者を副会長とする。
- ・上位に得票数の同じ者がいる場合は、その中でくじ引きにより会長、副会長を決める。

[A君の得票と当落]

A君が、他の4人の候補者の得票数はわからないまま、自分の得票数のみを知らされたとき、自分の得票数が(ア)であれば会長または副会長に必ず当選し、(イ)であれば当選しないと推測できる。

- |   | ア     | イ     |
|---|-------|-------|
| 1 | 26票以上 | 9票以下  |
| 2 | 26票以上 | 10票以下 |
| 3 | 28票以上 | 10票以下 |
| 4 | 34票以上 | 9票以下  |
| 5 | 34票以上 | 12票以下 |

[No. 43] ある2ケタの整数Aがある。この数の10位と1位の数字を入れ替えてできた数Bと数Aの差は9の倍数となるということがわかっている。

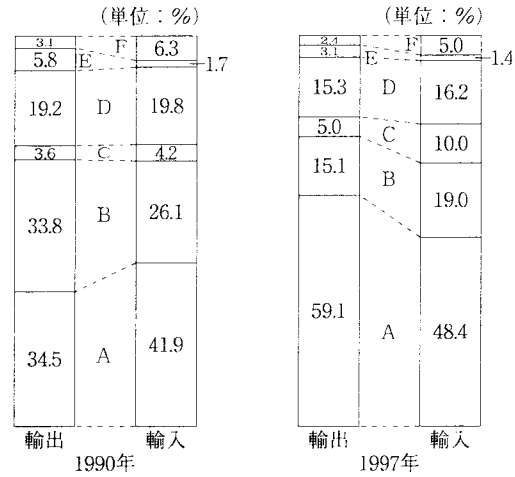
- たとえば  $85 - 58 = 27 = 9 \times 3$   
 $51 - 15 = 36 = 9 \times 4$   
 $92 - 29 = 63 = 9 \times 7$

今、これと同様に、2台の電車のそれぞれの時速(km/h)が10位と1位を入れ替えた2ケタの整数である場合を考える。2台の電車が同時にX駅を出発して、遅いほうの電車が200 km先のY駅に到着するのにおよそ何時間かかるか。

なお、2台の電車が1時間走行したとき、両車間の距離は18 kmであり、その10分後には速いほうの電車の始発駅からの距離は100 kmをわずかに超えたところであった。

- 1 約2時間32分
- 2 約2時間40分
- 3 約2時間56分
- 4 約3時間12分
- 5 約3時間28分

[No. 44] 次の図は、1990年と97年のある国のA～F国に対する輸出入額の国別構成割合を表したものである。これらの国に対する90年の輸出額は約298億円、輸入額は約200億円、97年の輸出額は約410億円、輸入額は約250億円であった。この図から、ある国の貿易収支についていえるのはどれか。



- 1997年のA国に対するの輸出額は、同国からの輸入額の約2倍となっている。
- 1990年と97年のB国との貿易収支の額はほぼ同じである。
- 1997年のC国に対するの輸出額は、90年のその3倍以上となっている。
- 1990年のC国、E国、F国との貿易収支はすべて黒字となっている。
- 1990年および97年のD国との貿易収支は、両年とも赤字となっている。

[No. 45] 次の表は、1970年、80年、90年におけるある商社の輸出品について示したものである。この表からいえることとして適切なのはどれか。

	1970	1980	1990
全商品輸出品 (1980年=100)	50	100	150
全商品	100.0%	100.0%	100.0%
1次産品	87.1	65.1	56.8
食料品	32.5	33.3	21.1
原材料	29.4	24.0	13.6
燃料	25.2	7.8	22.1
工業品	12.9	34.9	43.2
(内訳)	100.0%	100.0%	100.0%
金属	39.0	32.2	13.4
化学	8.0	7.3	6.9
機械	6.2	11.1	26.1
繊維品	21.1	24.9	24.7
その他	25.7	24.5	28.9

- 1980年の燃料の輸出品は、70年のその半分以下になっている。
- 1980年においては、全商品の輸出品に占める繊維品の割合は1割以上になっている。
- 1990年の金属の輸出品は、70年のその3倍を超えている。
- 1次産品の輸出品は順次減少し、1990年のそれは70年のその約6割である。
- 1次産品の輸出品に占める食料品の割合が最も高いのは、1990年である。